

稼げていない投資家は必読！

**相場で利益を勝ち取る為に
必ず必要な【本物】の入門書**



注意事項

著作権について

『株初心者は必読！相場で利益を勝ち取る為に必ず必要な【本物】の入門書』（以下 本 e-book）は著作権で保護された著作物です。

本 e-bookは著者である杉本栄治が著作権を有しています。

本 e-bookの一部、もしくは全部を、著者の書面による許可なく各種媒体（紙・電子データ・映像・音声ファイル等）にて無断複製、無断流用、また転売、転載、再配布する事を禁じます。

万が一、上記記載事項について違反が発覚した場合は、弁護士を通じて損害賠償等の請求をさせていただきます。

他人に紹介したいと言う場合は、下記のページを紹介しこのレポートを手に入れてもらえればと思います。

<http://www.tradertop.com/>

責任の範囲

本 e-bookは著者のこれまでの経験をもとに作成したものです。

したがって、お読みになられた方全ての利益を保証するものではありません。

投資に関する一切の行動は、必ずご自身の責任のもと行なって下さい。

本 e-bookの情報により、万が一損害が発生した場合も、著者は一切の責任を負わないものとします。

2005年後半からの好調な株式相場が新聞やニュース、更には週刊誌を賑わせ、多くの個人投資家が興味を持ち、新たに参入してきました。

ところが2006年に入ってからにはライブドアショック、村上ショック等が相次いで市場を襲い、一転して軟調な地合いが続いています。

このレポートをご覧になっている方は株の初心者、株に興味はあるけどまだ口座を開いていない入門者、取引はしているけど中々上手く行かない経験者、そんな感じの方々だと思いたしますが、株で稼ぐと言う事は難しいと思いませんか？

実は簡単に儲けている人に言わせれば『簡単だよ』と言う答えが返ってきますし、なかなか上手く稼げないと言う人からは『難しいよ』と言う答えが返ってきます。

『なにを当たり前の事を...。』

と言う声がアチコチから聞こえて来るような気がしますが(笑)、これから大変重要な事をお話しますから、是非真剣に聞いて下さいね。

もしかしたら、皆さんの中の常識がひっくり返ってしまうかもしれません。

では、次のページをめくって下さい。

株の世界で稼ぐ人と稼げない人の違いって、なんだかわかります？

いや、その前にちょっと別な質問をして見ましょう。

株で儲ける為には、経済をみっちり勉強しなければならないのでしょうか？

答えは『いいえ』ですね。

テレビや経済誌などで良くコメントをしている学者さんたちは、確かに経済全般は詳しいかもしれませんが、だからと言って株で儲ける事が出来るかといえばそうではありません。

ではもう一步踏み込んで、株に詳しいと思われる人たちであればどうでしょうか？

例えば... そうですね、証券会社に勤めている人とか。

これも『いいえ』ですね。

上の質問の答えほど『いいえ』ではありませんが、少なくとも『はい』ではありません。

これには『え！？そうなんですか？？』と思った方もいらっしゃるかもしれませんが、実際にはそうなんです。

どういう事かと言いますと、証券マンは『株を売る事』のプロであって、『株で儲ける』プロではない、と言うパターンが非常に多いんです。

証券会社はお客さんが株を売買した手数料や投資信託を売ったり、その運用手数料で利益をあげています。

つまりは『ちょっぴり株に詳しいセールスマン』と言った感じでしょうか。

では最後の質問です。

近所に良くいそうな、株を20年以上もやっていると言うおじさま達。

この場合はどうでしょう？

流れから行くと『いいえ』でしょうか？

その通り、正解です(笑)。

株は長くやっていたからと言って、必ずしも良い結果を出しているかと言えばそうではありません。

昭和のバブルの頃に株を買って、いままで持ちっぱなしの人が株で儲ける技術があると言えるでしょうか？

... ありませんよね？

この様に、一般的に認識されている事だけでも、かなりの『誤解』があります。

いまお手元に株の入門書とかありますか？

誤解を恐れずに言えば、この『株の入門書』と言った類の物が、実は個人投資家が稼げない原因を作っているのではないかと思う事があります。

株の世界はいわゆるプロも素人も全く同じ土俵の上で戦いますから、初心者もヘッタクレも無いんです。

ちょっと言葉が悪かったかもしれませんが、でも『初心者はこれくらい知っていれば大丈夫ですよ』と言うように編集されたものがあまりにも多くて、『これじゃあ勝てないでしょ』と思う事が良くあります。

しかも悪い事に、ちょっとした有名な方が書いていたり表紙になっていたりするからタチが悪い... (^_^;

実際のところは株の取引なんかほとんどやっていないようなライターが書いている事が多いので内容がそうになってしまうのは当たり前ではあるのですが、それにしても今までは稼げない方法を平気で垂れ流しているものがあまりにも多かったのは事実です。

これじゃあ個人投資家の8割が負け組となってしまうのは仕方ありませんね。

ただ、こんな事を書いてはいますが、この割合は今後もそう大きくは変わらないと思います。

現在出回っているほとんどの『株の必勝本』と言うものが、いわゆる『**学校の教科書**』的な物である以上、それを読んで市場に参戦してきた初心者が勝ち残る確率は非常に小さいと思います。

学校の授業で習った英語が、いざ本物の外国人としゃべる時にほとんど役に立たないのと同じです。

つまり、**株の試験があれば満点を取れる人はたくさんいるかもしれませんが、実際のトレードで稼ぐ事が出来る人は非常に少ない**と言う事です。

では、やはり株で稼ぐ事は難しいのでしょうか？

... 大丈夫です。

安心して下さい。

これからあなたが変わる為のヒントを話していきます。

皆さん車の運転は出来ますか？

例え話なので出来るか出来ないかはこの際関係無いのですが(笑)、仮に出来るとしてみんなでサーキットに行ったとします。

そして集まった全員で一斉にスタートを切ります。

さてこのレース、走っている人はそれぞれ目的が違うようです。

とにかく完走する事を目的としている人、他の人よりコンマ一秒でも早く走りたいと思っている人、とにかく安全第一で人が歩く位のスピードで走っている人、など...

感のいい人はすでに気がついているかもしれませんが、このサーキットは『**株式市場**』で、ドライバーは『**相場参加者**』です。

もう言いたい事はおわかりですね？

みんなそれぞれ目的やスタイルは違えど、同じ一つのサーキット場で勝負しているんです。

当然、勝ち負けの基準も違いますし、必要とされるテクニックも違います。

... わかりますでしょうか？

株の入門書を何冊か読んでも、ほとんど同じ内容で書かれていると思います。

同じ様なチャートパターンが何回も出てきて見飽きたという方もいるでしょう(笑)。

実はここが大きな落とし穴になっているんですよね。

初期段階で投入する資金量、トレードのスタイル(デイトレード、短期、中長期)、資金の性格、相場環境、など、これらの条件によって手法は全く変わってきます。

売り買いのポイントも違えば、資金管理も変わってきます。

ちょっと難しいかもしれませんが、トレードの時間軸が違えば精神面のコントロール(いわゆるメンタルマネジメント)だって違ってきます。

初心者の方は、こう言う要素を初めて聞いたと言う方も多いかもかもしれませんが、実は勝つ為に一番重要な部分なんです。

アメリカでは個人投資家向けの教育システムと言うものが、かなり高いレベルで普及しています。

日本でやっている初心者向けのしょうもないセミナーとは全く内容が違いますよ。

数日間、みっちりトレードの基本を教え込まれます。

そこで最も重要な事として教え込まれるのが上記の内容なんです。

多くの投資家は売買のポイントがわかれば相場で勝てると思っていますよね？

では質問しますが、全てにおいて100%ピタリと的中するノウハウやソフトはある
でしょうか？

... そんなものはこの世に存在しないですよ？

もしあると言う方がいれば、こんなレポートなんか読んでないでその方法を駆使して稼いで下さい(笑)。

となればですよ、一つ気付いて欲しいのが『テクニカル分析』の使い方です。

単純に数値がいくらになったら買い、こうなったら売りと言うくらいの認識では、おそらくそう遠くない時期に大きな損失を被る可能性があります。

先程も書いたように、売り買いのポイントと言うものは条件によって常に変わっていきます。

ところが多くの方は毎回同じパターンで使うからダマシに遭遇するんですね。

更にそのテクニカルも100%の的中率で無いならば、なおさらです。

そしてもっと悪いのが、ダマシをダマシだと気がつかない、もしくはダマシじゃないと自分に言い聞かせてしまう事です。

でもこれ、実に多くの投資家の方がハマっているんですよ。

つまり、**チャート分析やテクニカル分析の精度を高めてやるにはどうしたら良いのか、そしてどの様にしてダマシかどうかを見分けるのか。**

この部分がわかっていないと、株で・・・

いえ、為替なども含めたトレードで稼いで行くなんて到底不可能です。

資金管理についても同様です。

これまた多くの方があまり考えずに資金を投入しているのではないかと思います。

マネーマネジメントは様々な条件で大きく変わってくるものですし、またトータルでの資金の増減にも強く影響します。

先の売買ポイントの判定方法とも密接な繋がりがあり、重要なポイントです。

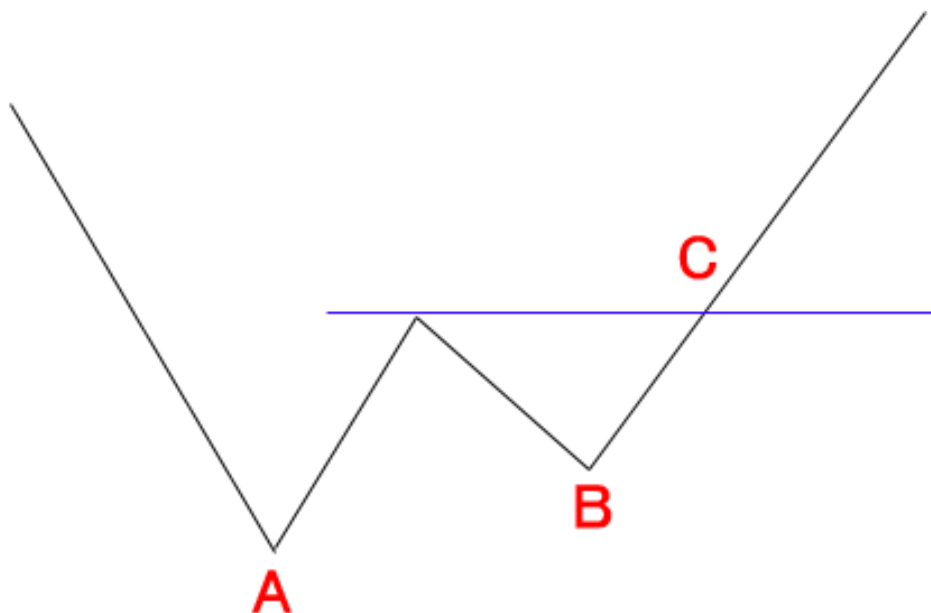
ここを理解しているのかしていないのかで、『投資』か『博打』か分かれてきます。

リスクコントロールと言うものを、もう一度良く考えるようにして下さい。

ここまでの話はいかがでしたか？

もしご存じ無い内容でしたら、これらに気がついただけでも投資成績はかなり改善するのではないかと思います。

では最後にちょっとした練習問題を出してみます。



例えば次のような値動きの株があったとしますが、どの地点で買うのが正解だと思いますか？

このレポートを読んできた事を思い出しながら考えてみて下さい。

答えは. . .。

『**すべて正解**』です。

わかりますか？

トレードのスタイル、資金の投入方法によって、エントリーポイントは様々です。

当然、それぞれの場所で使うテクニカル指標や、その使い方も変わって来ます。

自分の状況によって、売買ポイントは変わってくるのです。

このレポートを読んで、皆さんはどの様に感じましたか？

すでにご存知の方もいらしたかもしれませんが、顔が青くなったという方も多かったのではないかと思います(^_^;

でも、こういう『基礎的』な部分も含めて『稼ぐ投資家』と『稼げない投資家』は後々になって圧倒的な差が出てくるんです。

冒頭で書いた『簡単』か、それとも『難しい』か。

根本の部分を間違えば、いつまでたってもどんなに勉強しても稼げる様にはなれないですし、もちろん『簡単』にはならないでしょう。

稼ぐ人との差は、ちょっとした『ピント』の違いにあります。

見ているところ、そしてその見方が違えば、当然考え方も変わってきますよね？

今回登録していただいた無料メンバーには、

『[今度こそ稼ぐトレーダーになるレッスン](#)』

で、このレポートのようにちょっと突っ込んだ投資ノウハウを書いています。

約100日間(全40回)のメールセミナー＋不定期メールで投資・トレードをサポートしています。ご存知で無ければ、無料で購読出来ますので上記アドレスから登録してみてください。

きっと皆さんの役に立つ情報があるのではないかと思います。

そして売買ポイントの見極め方やテクニカル指標の有効な使い方、資金管理やメンタルマネジメント等をより具体的に学びたいという方は、こちらのマニュアルをご参考にしてみてください。

『究極の短期売買マニュアル』

<http://tradertop.com/trade>

実際に何年もの間稼ぎ続けている、私のノウハウの全てを書いた株と為替のマニュアル+マニュアルユーザー限定の相場状況に応じて配信されるメールセミナー+メールサポートで、一握りの勝ち組投資家になる為のお手伝いをさせていただきます。

初心者の方でも活用して頂く為にサポート体制は万全に整えていますから、きっとワンステップ上の投資家になれるのではないかと思います。

ただし... 注意点もあります。

『ノウハウはいいから、稼げる銘柄教えてよ』

この様なリクエストには、残念ながらお応えする事は出来ません(^_^);

私とこのマニュアルの基本方針は、『自分の力で儲かる銘柄を選び、絶好の売買タイミングを計る事が出来る様になってもらう』事ですから！



提供
投資・トレード実践会 小助川 優介

著者
プロフィットクリエイション 代表 杉本 栄治